

令和6年度指定管理者適用施設 モニタリング評価調書

No. 6
ID 088651

【施設状況】

グループ名称	信州新町水防会館							
指定管理者名	特定非営利活動法人ふるさと					法人番号	1100005002146	
所管課	主	088650	信州新町支所	副				
構成施設	12085	信州新町水防会館						
施設分類	03	施設貸出2型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	03 一部利用料金制
施設概要	1F 共用部分 2F 大会議室(アクアホール)、ステージ、男女トイレ、身障害者用トイレ、給湯室、控え室、授乳室 駐車場							
施設設置目的	市民に集う場を提供し、福利厚生を促進するために設置する。							
基本方針等	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを利用者に提供するとともに、利用者が世代を超えて交流のできる、地域に根差した施設となることを目指す。							
主な実施事業	・施設貸出(一般利用)							

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	特定非営利活動法人ふるさと			当該指定管理者の 指定回数	4 回	
指定期間	令和4年4月1日	～	令和9年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成21年4月1日
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)					3

2 施設の有効活用

No. 6

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年比	評価
	大会議室(アクアホール)	件	28	37	47	47	100%	3
	大会議室(アクアホール)	人	1,080	1,618	2,576	2,153	84%	
(特記事項)								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	施設の利用許可に関する業務 施設及び設備の維持管理に関する業務 施設の利用の許可及び利用の制限に関する業務 利用料金の収受に関する業務 市が必要と認める業務						
	自主事業	提案なし						
サービス維持・向上の取組み (広報等)								

3 利用者評価

区分		内容		評価
利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	聞き取り		3
	(2) 調査、会議等の内容 ・要望等は随時ふるさと会員が口頭等で受けて、会議の場やSNSで情報共有している。 ・施設内にアンケートBOXを常時設置している。			
	(3) 調査、会議等の結果 冷房の効きが悪く暑いとの要望を把握し、会員が情報共有した。			
利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価 ・感染症予防対策を継続しているため安心して利用できる。 ・AEDが設置されていたおかげで、救命初期処置ができた。			
	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・空調設備が老朽化し機能していない。高齢者の利用も多く、健康面、衛生面への影響が心配。 ・外側自動ドアが故障していて開放状態となっており、外気(冷気)が流入して寒い。 ・施設設備全体が老朽化している。			
	≪対応措置≫ ・空調設備は、市が代替機器を設置。 ・故障の外側自動ドアは、市が修繕を実施。			

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和6年度)				市の収支				評価		
		年度計画額		収支実績額			令和6年度決算			令和5年度決算(前年度)	
		項目	金額	項目	金額		項目	金額		項目	金額
	収入	利用料金	300,000	利用料金	221,585	歳入	使用料	572		使用料	572
		指定管理料	2,073,660	指定管理料	2,073,660		雑(納付金)			雑(納付金)	
		委託料		委託料			行政財産目的外使用料			行政財産目的外使用料	
		販売収入等		販売収入等			貸付料			貸付料	
		その他収入	830,000	その他収入	746,071		その他			その他	
	計	3,203,660	計	3,041,316	計	572	計	572			
	支出	人件費		人件費		歳出	指定管理料	2,073,660		指定管理料	2,073,660
設備管理費		1,229,500	設備管理費	1,199,410	委託料			委託料			
備品購入費		60,000	備品購入費	0	需用費			需用費			
修繕費		30,000	修繕費	31,350	役務費			役務費			
光熱水費		1,430,000	光熱水費	1,277,138	使用料・賃借料			使用料・賃借料			
事業費		708,000	事業費	614,542	修繕費		304,304	修繕費			
事務経費		22,000	事務経費	10,000	工事請負費		1,227,600	工事請負費			
本社経費			本社経費		備品購入費			備品購入費			
その他			その他		その他			その他			
計		3,479,500	計	3,132,440	計		3,605,564	計	2,073,660		
自主事業	収入		収入								
	支出		支出								
	自主事業損益	0	自主事業損益	0							
損益	-275,840		-91,124		差引	-3,604,992		-2,073,088			
人件費比率【人件費(賃金等)／令和6年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									0.0%		
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

6 危機管理体制 ※ すべて [] で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」「4」「5」とする場合は、
評価理由欄に理由を記載してください。

No. 6

危機管理体制	区分	確認内容	チェック欄	評価
	安全対策	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☒	3
		2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
		3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☒	
	防犯、防災 対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☒	
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
	緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☒	
		2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	評価
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	3
協定内容・指定管理者提案	
追加された内容、未実施の内容及びその理由	
・地元商店街や商業サービス団体と連携し、地域の活性化に努める。 ・施設周辺の商店や商店街、住民自治協議会と連携し、地域の特色を生かした活動拠点となるように取り組む。	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	指定管理者の健全性 4 3 2 1 0 施設の有効活用 4 3 2 1 0 利用者評価 4 3 2 1 0 事業収支 4 3 2 1 0 管理運営全般 4 3 2 1 0 危機管理体制 4 3 2 1 0 地域連携 4 3 2 1 0 60 基準値
施設の有効活用	3	12	
利用者評価	3	6	
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	12	
地域連携	3	6	
合計得点			

評価理由	利用者からの要望を把握し、それを迅速に運営面に反映し、施設の充実及びサービスの向上に日々努めている。		
取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
	- 引き続きシミ等のある椅子のクリーニングを随時行う。 - 自動火災報知設備、非常放送設備の蓄電池交換を令和6年度に実施する。 - 空調設備不具合、雨漏りが発生した場合は応急措置により対応する。 - 照明の残り半分をLEDに取り換える。	- 自動火災報知設備、非常放送設備の蓄電池を交換した。 - 空調設備不具合に伴い、代替機器(エアコン2台)を設置した。併せて電気容量契約の変更を行った。 - 屋根の応急措置後、雨漏りは発生していないため、様子を見ている。 - 外側自動ドアが故障し、修繕した。	- 椅子や壁のシミや汚れの状況を随時確認し、クリーニング等を行う。 - 照明LED化は、市有施設全体の計画に沿った対応となる。 - 空調設備(老朽化、交換部品入手不可)の抜本的な改修、及び高圧受電設備の設置。 - 屋根の改修(雨漏り対策)。 - エレベーターの改修(老朽化)。 - 内側自動ドアの修繕(経年劣化)。
次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	- 個別施設計画の対策に向け、課題等の調整を進める。 - 施設設備や備品の定期的な点検を行い、修繕箇所の早期発見及び早期対応に取り組む。 - 指定管理者の運営目標とする「地域に根差した施設運営」を目指して利用の促進を図る。		

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- ・施設内全面禁煙に伴い、喫煙者の方に引き続き理解いただくよう対応に努めた。
- ・感染症予防対策を引き続き実施した。
- ・館内清掃を定期的の実施し、特にトイレの衛生管理に気をつけて取り組んだ。

② 業務の効率化に対する取組み

- ・館内清掃や施設設備の日常点検をふるさと会員が自ラ行い、安全で快適な施設環境整備に努めた。

③ その他

- ・AEDの設置により、初期処置に対応できた。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・空調設備不具合については、市が設置した代替機器の使用により様子を見ていく。
- ・雨漏りは止まっているが、様子を見ながら屋根改修について市と協議を継続する。
- ・エレベーター設備の経年劣化が進んでおり、改修について市と協議を継続する。

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

C

① 評価理由

- ・地域住民の使い勝手、利便性の良い施設となるように努めた。
- ・感染症予防対策、衛生管理の徹底に努めた。

② 次年度以降の取組み

- ・適正かつ円滑に施設を管理運営し、事業の継続と質の向上に引き続き努める。
- ・感染症予防対策、衛生管理の徹底を継続する。